

令和2年度 事務事業総点検シート(1)  
[ 令和元年度事務事業 ]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	タクシー利用料金助成				シート番号	011-155
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部	障害者支援	課 評価責任者(課長名) 佐野

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	3	障害者等が自分らしく輝いて暮らせる地域社会の実現	無
	2	事業開始年度	平成 5 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市重度障害者福祉タクシー利用料金助成要綱			
	4	関連計画	第4次堺市障害者長期計画、第5期堺市障害福祉計画			
5	事業実施の経緯	重度障害者(児)の社会参加促進と福祉の増進を図るため、平成5年度から本事業を実施している。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	・身体障害者手帳の等級が1級または2級で、視覚・肢体(下肢、体幹)・内部障害に該当する者 ・療育手帳の等級がA(重度)の者			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	タクシーの利用料金の一部助成をすることにより、重度障害者(児)の社会参加を促進する。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	対象者が障害者タクシーチケットを利用した場合、初乗り料金の9割相当額を助成する。 実施手法 ・市とタクシー会社が1年度ごとに契約。 ・市から対象者に障害者タクシーチケットを24枚交付。 ・契約タクシー会社が障害者タクシーチケットを受領した場合、初乗り料金の9割に相当する額をタクシー会社から市に請求。 ・残額を利用者が支払う。 <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 扶助費 )			
10	直接実施以外の主な支出先	契約タクシー会社				

Ⅲ. 投入量

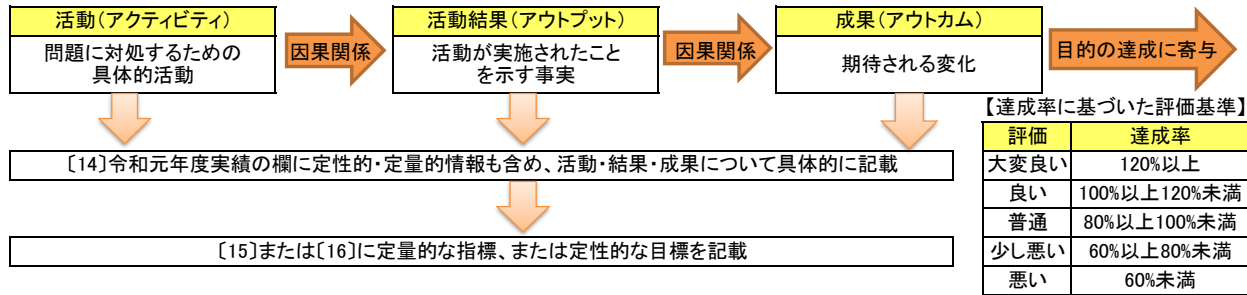
事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
11	事業費(a)	千円	52,878	55,207	55,370	53,184	55,281	49,969	55,205
	主な事業費内訳								
	扶助費	千円	49,468	49,194	49,620	47,464	49,839	44,096	49,131
	委託料	千円	2,290	0	0	0	0		0
	需用費	千円	750	976	750	1,072	750	1,042	1,080
	役務費	千円	370	5,037	5,000	4,648	4,692	4,831	4,994
	財源内訳								
	国・府支出金	千円							
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
	市債	千円							
	その他( )	千円							
	一般財源	千円	52,878	55,207	55,370	53,184	55,281	49,969	55,205
12	人件費(b)	千円	1,640	1,640	1,640	1,640	1,620	1,620	1,640
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	54,518	56,847	57,010	54,824	56,901	51,589	56,845

## 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	タクシー利用料金助成	シート番号	011-155
-------	------------	-------	---------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)

#### ロジックモデルの考え方



#### 事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	令和元年度は、重度障害者(児)の社会参加と福祉の増進を図るため、障害者タクシーチケットを12,547人に交付し、年間の利用件数は73,304件となっている。						
	15	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		交付者数	人	目標値	-	-	-	-
				実績値	12,598	12,657	12,547	-
				達成率	-	-	-	-
				評価	-	-	-	-
	算出方法・設定根拠など		本事業は、要件を充足すれば交付対象者となるため、数値化した目標は設定しない。					
	16	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		利用件数	件	目標値	-	-	-	-
				実績値	81,533	80,840	73,304	-
達成率				-	-	-	-	
評価				-	-	-	-	
算出方法・設定根拠など		利用件数は、タクシーチケットを交付された重度障害者の個別事情に依るため、目標値は設定しない。						

#### 事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
17	①	利用件数	件	81,533	80,840	73,304	
	②	上記①にかかる年間経費	千円	56,847	54,824	51,589	
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	697	678	704	
	備考(算出についての説明等)						
18			区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	①						
	②	上記①にかかる年間経費	千円				
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位				
備考(算出についての説明等)							

#### 業績の分析

目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析(その他、関連情報に基づいた分析)	
19	交付者数はほぼ横ばいで推移しているが、利用件数は新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため外出を自粛したことが一因で減少している。

- 【分析のチェックポイント】**
- 事業の達成度はどうでしたか。
  - 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
  - 資源投入は適切でしたか。
  - 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
  - 有効性は高いですか。低いですか。
  - 効率性は向上していますか。
  - RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
  - ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	タクシー利用料金助成	シート番号	011-155
-------	------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

<input checked="" type="checkbox"/>	確認
-------------------------------------	----

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	<b>事業廃止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	<b>廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 移動が困難な障害者への支援であり、外出への負担が大きくなる。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	<b>事業休止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	<b>休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 移動が困難な障害者への支援であり、外出への負担が大きくなる。
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	<b>コストの縮減</b> <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない	<b>縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由</b> タクシーチケットの支給方法等について、改善の余地があると考えられる。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	<b>事業手法の適切性</b> <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	<b>改善する場合は改善策、その他は理由</b> 他の交通機関と比較してタクシー車両は、3密を避けた移動手段であると考えられる。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	<b>効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□)</b> ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (                      ) 関連事業名 (                      ) ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他(                      )	<b>理由・説明</b> タクシー会社と連携して事業を実施している。 全政令市で同様の事業を実施している。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	<b>事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 <b>公金投入の方向性</b> <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	<b>実施年度</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見	重度障害者(児)の社会参加促進と福祉の増進を図るため、タクシーチケットの支給方法等について見直し、事業を継続していく。	